（学校運営協議会・報告様式）

令和４年度　第６回　牧田小学校　学校運営協議会　実施報告書

※　日　時　　令和５年３月３日（金）１４：００～１５：２０

※　場　所　　多目的室

１　あいさつ（学校長，委員長）

２　報告事項・協議

（１）学校の様子

　①子どもたちの様子

　　・６年生を送る会は，５年生中心に仕切って運営した。

５年生に自覚が芽生えてきた。

・「ほっとるーむ」の通室児童いる。

　②卒業式・入学式のコロナ対策。

　　・別紙のとおり。＜資料Ａ＞

（２）学校関係者評価について＜資料１＞＜資料２＞

（３）すいみんの日について＜資料３＞

　・すいみんの日について

　　・次年度は中学校区で「ノーメディアデー（すいみんの日）」として取り組んでいく。

　・ＳＮＳの利用に関しての研修を保護者向けにしていきたい。

＜Ａ委員＞

・朝の登校について，途中で怪我や事故があっても，８時までは学校は電話に出ないということか。

　　→人がいない。学校のない時間は先ず警察や消防に連絡して欲しい。

＜Ｂ委員＞

・学習時間についての設問を「家で」でなく「校外で」にしてはどうか。学童などで学習する子もいる。

＜Ｃ委員＞

・登下校時の見守りを保護者にもお願いしたい。ボランティアの見守りをお願いしても「何かあった時に責任がもてないから」と躊躇される方もみえる。

　　→安心してボランティア活動をしてもらえるように周知していく。

＜Ｄ委員＞

・定五郎と人権学習の関係を教えて欲しい。

　　→「橋を架けた人」という学習で終わらせず，つながりや関わりを持たせた学習としたい。

　　→人の命を救うため，という視点も持たせてほしい。

３　連絡事項

　（１）令和５年度年間行事予定

　（２）令和５年度学校運営協議会

４　その他

（１）教育委員会より

　・皆さんのおかげで安心安全が守られており，感謝している。

　・「眠育」という新聞記事があったが，健康にも学力向上にも良いとされていた。

　　牧田小は最先端をいっている。

　・スクリーンタイムを減らし睡眠や読書の時間を増やしていって欲しい。

　・ボランティアさんは教育委員会の保険に入ってもらえる。

　・登下校中の子どもの事故は，警察や病院に連絡をして，学校には留守電になっていてもかけてもらえば，後から対応できる。

（２）埼玉県の侵入事件を受けて，学校での対策や，職員の訓練について教えてほしい。＜Ｅ委員＞

　　→正門や昇降口を閉めることを徹底していく。

　　　本校の危機管理マニュアルに明記してあるが，再度職員に該当部分を確認した。まず優先すべきは，子どもの安全。その後侵入者を確保しないといけない場合は，複数で，さすまた等の防具を持って対応する。刃物を持った不審者に向かっていくのは原則危険。